

教育委員に近藤氏

八議案を原案可決

9月定例会

九月二十一日に招集された九月定例町議会は、二十八日まで八日間の会期で審議され、提出された八議案と、昭和四十五年度合川町各会計決算の認定、一部事務組合の設置に伴う選挙案件三号・四号を可決、決定して閉会しました。



任期満了による教育委員には、近藤惣太郎氏(李岱)を再選し、鷹巣・阿仁広域市町村圏組合議員には、米倉甚逸、畠山宇三郎両議員、公立合川高等学校組合議員には永井常治、三浦基助両議員をそれぞれ選任しました。

公立合川高等学校組合の設立に関する協議

本町と森吉町、阿仁町の七万二千円、財産収入四〇六万六千円に補正したものは、内陸工業団地PR用パンフレット印刷代外三六万円、追加工事費六〇万円などが補正の内容です。

昭和四十六年度合川町一般会計補正予算(第一号)

これまでの予算総額に、歳入歳出それぞれ一、三九五万二千円を減額し、総額を六七、三一九万三千円に補正したものです。

森吉町外四ヶ町村病院組合規約の一部を変更する規約

森吉町、阿仁町、上小阿仁村、鷹巣町及び本町で一部事務組合をつくっているものであるが、この度、上小阿仁村選出議員一名の増と選出方法の変更を協議するもので、知事の認可がおります。

昭和三十八年度合川町一般会計補正予算(第一号)

これまでの予算総額に、歳入歳出それぞれ一、三九五万二千円を減額し、総額を六七、三一九万三千円に補正したものです。

鷹巣・阿仁広域市町村圏組合の設立に関する協議

これは、本町と鷹巣町、森吉町、阿仁町、上小阿仁村が、鷹巣・阿仁広域市町村圏計画の策定及びこれに

人事異動

(九月一日付)

- ▽ 桜井政治(福祉課長) 桜田芳之助(企画課主任)
- ▽ 総務課長 秋田県厚生協会 大野台愛生園派遣
- ▽ 山崎之助(福祉課) 三浦正基(合川高校職員)
- ▽ 総務課長 合川マーカー
- ▽ 協同組合派遣
- ▽ 成田源蔵(総務課長) 中島幸子(臨時)
- ▽ 町民課長 藤島啓三(総務課付)
- ▽ 安部辰之助(町民課長) 依願退職
- ▽ 財政課長 杉浦佐一郎(教委公民館長補佐)
- ▽ 総務課長 佐藤昭蔵(財政課長)
- ▽ 福祉課長 和田勇治(福祉課)
- ▽ 企画課長 佐藤陽三(出納室)
- ▽ 教育委員会学校教育課長 社会教育課長、公民館長 補佐
- ▽ 高橋宮雄(企画課) 米町
- ▽ 出納室 出納室

九月の行事

- 1日 鷹巣合川消防一部事務組合協議会
- 2日 郡土地改良協会視察
- 3日 国鉄陳情(秋田)
- 5日 各保育園運動会
- 7日 農業委員会
- 8日 実践班長会議
- 9日 象潟町視察米町
- 10日 12日 フェンシング東北大会(合川高校)
- 13日 合川中学校体育祭、合川高校協議会
- 17日 敬老会、町議会全員協議会、国鉄陳情、協議会、国鉄陳情、協議会、国鉄陳情、協議会
- 18日 町議会運営委員会、合川高校運営委員会
- 20日 民生委員推せん会
- 21日 28日 町議会九月定例会
- 25日 生産調整委員会
- 27日 民生委員会

赤い羽根、共同募金が始まりました。絶大なご協力をお願い申し上げます。合川町共同募金会



豊かな心をつなごう!

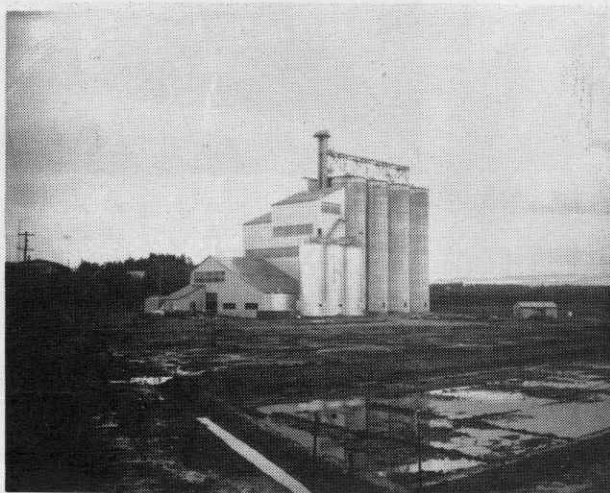
赤い羽根、共同募金が始まりました。絶大なご協力をお願い申し上げます。合川町共同募金会

共同募金 10月15日

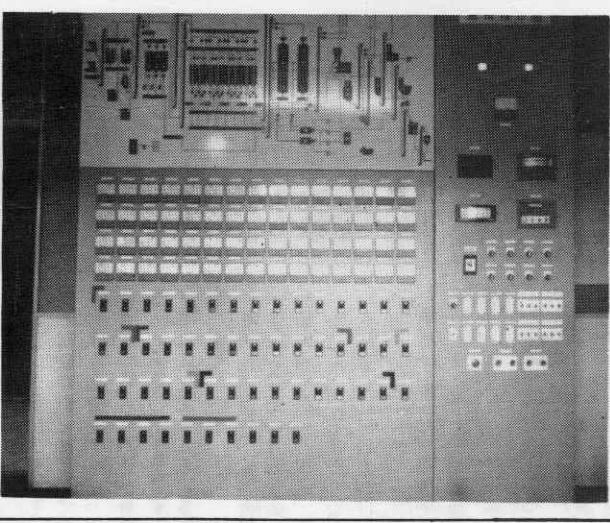
カントリー

十月一日から操業

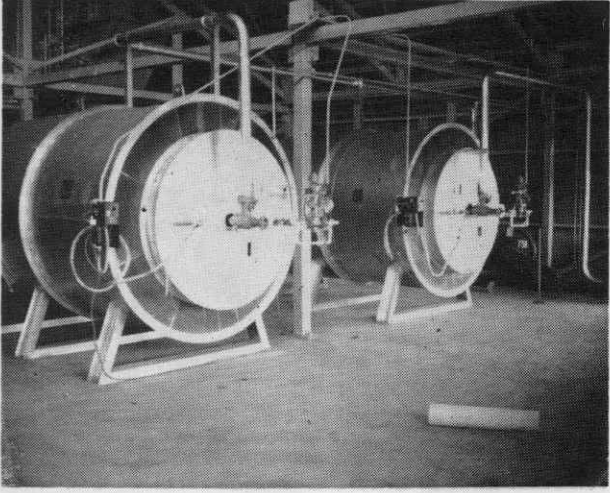
かねてから、直線道路を開始することになり、わきに建設中であつたカントリーエレベーターは、初年度の利用面積は、この九月三十日をもって、五〇町歩を予定し、次年度から操業 度からは二〇〇町歩の一



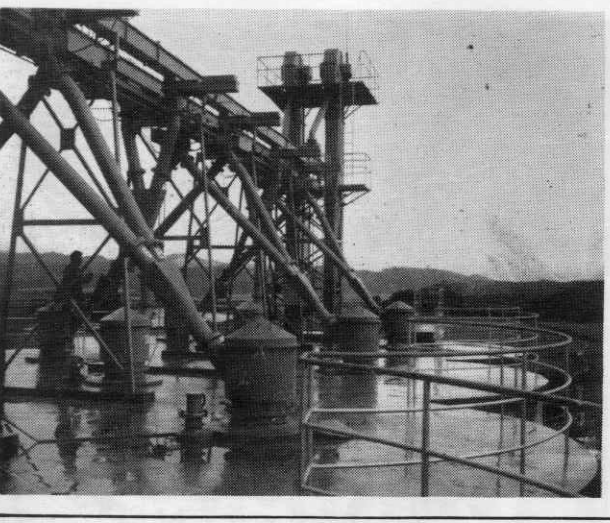
買作業を引き受ける計画をたてています。収容能力は、三〇、〇〇〇石といわれますので、合川町で生産されるもの三分の一が、このカントリーに入ることにあります。カントリーは、お米を糠で貯蔵する方法をとるので、普通農家で貯蔵するのと同じく、味のよい、おいしい米をいつでも供給できる仕組みになっています。味のよい米をつくる産地化構想に対応して、新しい農業の発展に果す役割は、きわめて大きいものがあります。



複雑な機械の操作盤
二十五段、目のまわる高さの屋上



整備された圃場に偉容をほこるカントリー
乾燥室に熱風をおくるバーナー



複雑な機械の操作盤
二十五段、目のまわる高さの屋上

広報 あいかわ

わたくしたちの町

人口	男	4,776人
	女	5,238人
	計	10,014人
9月中の転入		28人
〃 転出		19人
世帯数		2,207世帯
(9月30日住民登録人口調)		

第17回町民体育祭成績表

1位	芹沢・根田	39点
2位	李岱	34点
2位	木戸石	34点
4位	三里・大内沢	32点
4位	三木田・摩当	32点
6位	川井	25点
7位	道城	22点
8位	下杉	20点
9位	増沢	18点
9位	八幡岱・美栄	出出18点

以下省略

〈新記録賞〉

小学校 600Mリレー
新田目、福田チーム
1分35秒9



芹沢・根田チーム

二連勝をかざる

お盆の最中、八月十五日に開催された町民体育祭は好天に恵まれ、はなばなしが開かれました。綱引きには、新進八幡岱、美栄チームが優勝するなど、好記録が続きました。総合では、芹沢、根田チームが二連勝を飾りました。写真は連勝の芹根チームの入場行進。



合川クラブ 県体に出場

町の社会人野球に優勝した「合川クラブ」は、県民体育大会北秋予選で、オール米内沢を4対2で破り、郡代表として始めて県体出場しました。1回戦で、湯城クラブ（湯沢市）に4対2で破れましたが、その健闘は高く評価されました。

夏の体カづくり
総決算



新調の大優勝旗

少年団体ソフトボール大会は、町から贈られた新調の大優勝旗をめぐって大熱戦を展開しました。男子は、新田目が道城チームを五対四で破り、女子は、東根田が李岱チームを一対八で破りそれぞれ優勝しました。

新田目(男)と東根田(女)へ

活躍する

「なつとうの会」

子どもたちを健全に育てようとして結成された「なつとうの会」は、リーダー講習、キャンプ村、魚つり盆踊り、危険箇所の点検など、夏休みを中心に大活躍しました。写真は、子どもと一語にレクリエーションに興ずる会員たち。



八百五十人が
元気に行進

今年の体力づくり歩こう大会は、合川橋の渡り初めや、ことぶき大会などと一緒に、八月二十日、町内の老人八五〇人が参加して開れました。当日は、あいにく小雨まじりになりましたが、合川中学校から、合川高校までの間を、一人の脱落もなく元気に行進しました。



柔道1ツ少年団誕生

町内ではじめて

とり上げているもので、技術をみがくというのではなく、礼儀、受け身を中心に教えています。グループの運営指導については、合川町体育協会、合川高校などから、全面的な援助を受けています。今後、このようなスポーツ少年団が、町内にたくさん出来るよう期待したいと思えます」と語っていました。

合川高校武道館にて



秋の火災予防

自分のものは自分で守ろう。

いよいよ秋に入りました。稲の刈取りなどによって家をあける機会が多くなっています。さらに寒さが身にしみる季節になりますと、暖房器具を使うことが多くあります。

その意味から、秋の火災予防は、暖房器具の手入れ、油類の取り扱いの注意、忙しさに、つい忘れがちな火の元注意などに目をむけたものです。

たばこは町内から

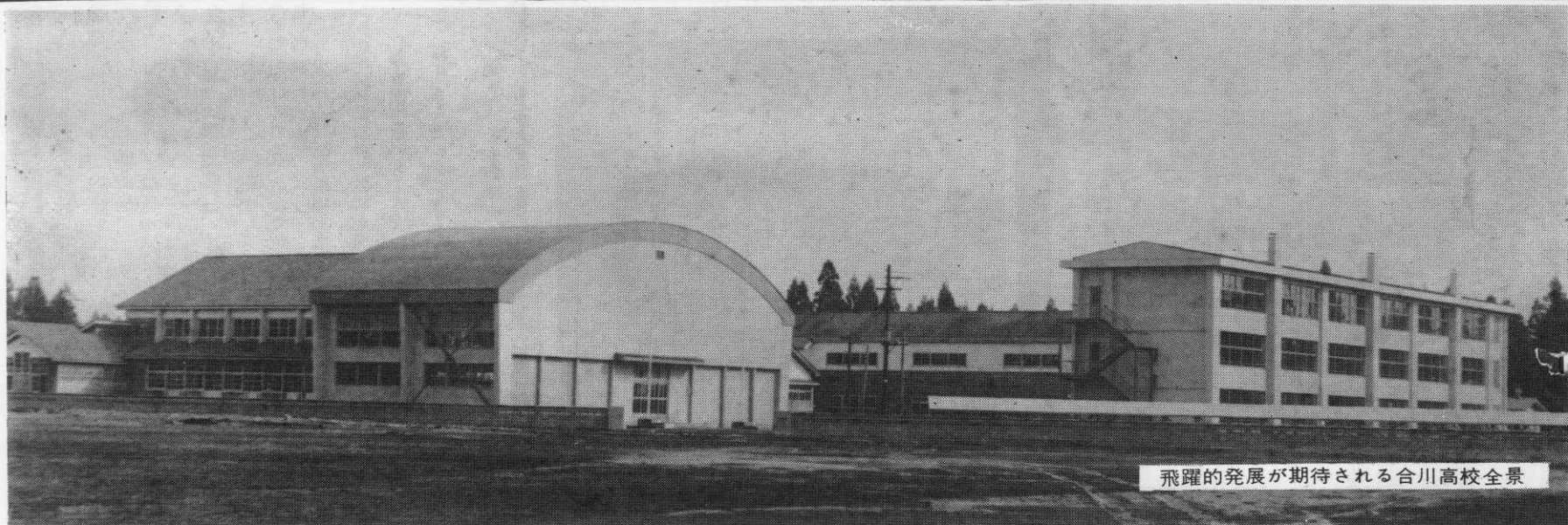
たばこ消費税は、町の大きな財源の一つです。旅行や出張などで町外におでかけのときはぜひ、町内のたばこ小売店からお買い求めください。

町では、昨年から出稼ぎ先にも、町内のたばこ小売店からお買い求めの上お送りしている場合は、その送料を全額町が負担することにしていきます。

とにかく、たばこをかう場合は、必ず町内の小売店から買求めるようにしてください。

にぎわう
青少年の森
今年の青少年の森は、最近にないにぎわいを見せました。恒例のリーダー講習会は、約八〇人の子どものちが、一泊二日のテント生活を楽しむ、夏休みの一〇日間は、初めての試みとしてキャンプ村を設置しました。のべ五〇人の子どもの親たちが参加しました。



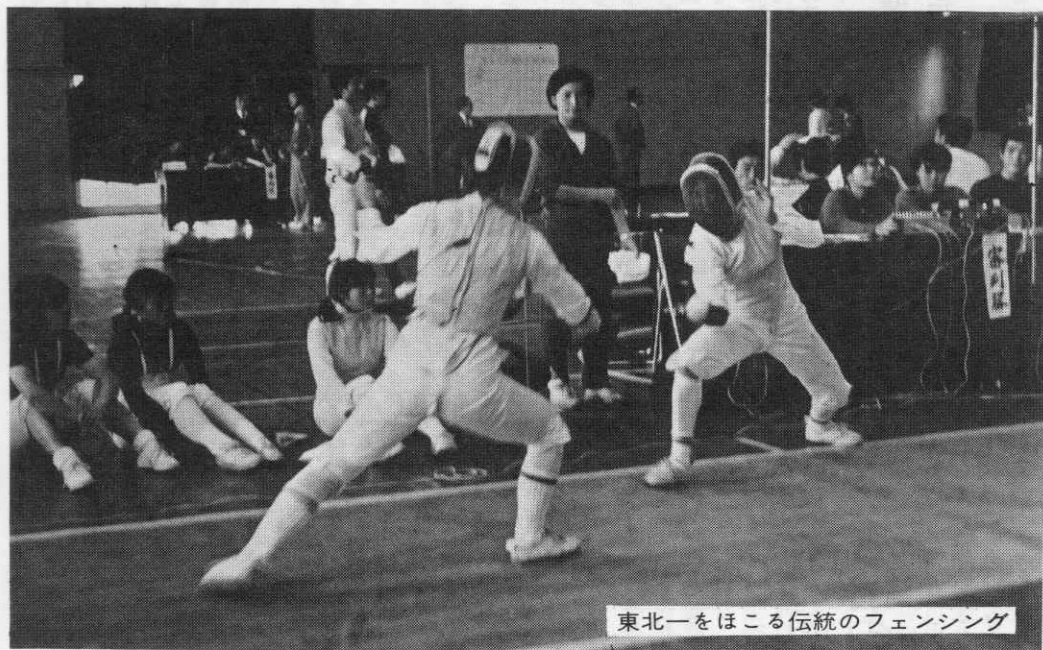


飛躍的發展が期待される合川高校全景

10年を迎えた合川高校

公立学校として新発足

秋田経済大学附属合川高等学校は、開学してから十周年を迎えました。その間、私学の精神を充てた独自の学風により、七回延べ千四百七十一人の卒業生を社会に送り出しています。今までは、私立学校であるがために、地域社会の要望に即した教育方針をつくるなど、多くの利点もありましたが、半面、教育費の父兄負担は、公費補助が極めて少ない関係から、授業料において県立高校に比較し、約千四百円も高いとい



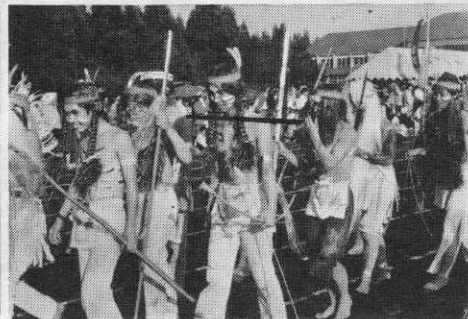
東北一をほこる伝統のフェンシング



優雅なふん囲いで華道クラブの活動



▲ タイプの実習授業 商工業コースの教室



合高名物仮装行列にぎやかな体育祭

公立合川高校組合 設置認可申請の経過

46・2 合川町議会全員協議会は、秋田経大附属合川高等学校の公立学校への組織替え設置を協議、郡町村長、議長合同協議会に問題を提起す

46・6 北秋田郡町村会に正式な議題として提案、同時に鷹巣、阿仁地域広域市町村圏促進協議会の議題として審議に入る。

46・7 鷹巣、阿仁教育事務協議会で具体的な問題点を協議する。

46・8 二回にわたり県関係各課及び県教育委員会と協議を開始し、併せて郡町村会及び鷹巣、阿仁地域広域市町村圏促進協議会の一部事務組合設立原案の作成に入る。その過程で、鷹巣町、上小阿仁村は、年度内加入について努力することとし、とりあえず合川町、森吉町

46・9 阿仁町の三町で設立することになり協議がととのう。

46・9 九月六日の知事面会日に、公立合川高等学校の設置について正式に陳情、以後阿仁部正副議長会、阿仁部町町長、助役、正副議長、教育長合同協議会、合川高校運営委員会などを開き、意見統一を図る。

九月二十八日、合川町議会、二十九日、阿仁町議会、三十日、森吉町議会それぞれ公立合川高等学校組合設立に伴う議案を可決する。

幼児の交通安全防止

子どもの死傷者のうち、いちばん多いのは、幼児、保育園児で、その次は小学生の一〜五年生です。

子どもの事故は、土・日曜日に多く、死傷者のうち三八％が帰宅してからのものです。とくに幼児の場合に、「保護者がついていない」というのが約三分の一もあるのです。

交通安全の原因では、「歩行中」が約七七％、「自転車などの乗車中」が約二三％で「歩行中」では「とび出し」が圧倒的に多く、その七七％をしめ、つぎが「車の直前直後の横断」の一六％です。

幼児の交通安全防止するため、幼児のひとり歩きをやめさせ、ひよこりりとび出しやうっかり横断に「愛の一声」で注意し合ひましょう。



道路で子どもを遊ばせないこと。歩行中も、危険な場所での遊びやあふない遊びをしているときは、注意しましょう。



